

北三條支院たより

平成30年7月14日発行
発行所／真宗大谷派札幌別院北三條支院
TEL011-221-4229 FAX011-221-4221

「北三條支院100周年記念法要」に向けて

謹啓 平素より北三條支院に対して格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2022年に北三條支院は本堂建立100年の節目を迎えることとなり、先日行われた北三條支院貴役総代会役員会において2022年10月9日・10日の2日間にわたり「北三條支院100周年記念法要」（仮称）を厳修することとなりました。

振り返れば、北三條支院は明治41年札幌別院東説教所（北4条東2丁目）として設立し、1922年（大正11年）現在の地（北3条東6丁目）に移転し、現在の本堂を建立致しました。今回の法要・記念事業を通じて、御門徒皆様のご意見を賜りながら、今一度先達の願いを確認し、「我が寺」（皆さまのお寺）を次の世代にどのように残していくかを一緒に考えて参りたいと思います。

尚、先日役員・婦人会・世話方の方々に集まって頂きお寺のこれからについての意見交換会を行いましたのでご紹介致します。

合掌

主任 青木 悟人

強み

- ・歴史がある
- ・立地が良い
- ・本堂の内陣の荘厳が立派
- ・職員が仏事に関して詳しく教えてくれる
- ・地域に根ざしている
- ・体験談などに基づくよい法話を聞くことができる
- ・お寺らしい作りである
- ・本堂が一階にある
- ・婦人部がしっかりしている
- ・夏が涼しい
- ・マンションが増え、人が増えている

北三條支院の
強み・弱みを
分析して頂きました。



弱み

- ・駐車場が少ない
- ・お寺の全体が見えない、目立たない
- ・階段などの段差が多く、お参りしづらい
- ・スロープがない
- ・台所、トイレ、洗面台の老朽化
- ・料金（布施、会場使用料）がわかりづらい
- ・近くに住宅がない
- ・お寺の中が寒い
- ・納骨堂がせまい
- ・エレベーターがない
- ・屋根に問題あり
- ・間口がせまい
- ・看板が見えにくい
- ・構造の問題

ご縁作り

- ・葬儀で使いやすくする・駐車場を地下に作る
- ・敷地を広くする・大きな納骨堂を作る
- ・場所の開放・控え室、ロッカーを設ける
- ・家族でお参りに来てもらう
- ・コンサートを開催（音楽・落語）
- ・絵手紙、書道教室・朝市をやる
- ・食堂（子ども食堂）を開く
- ・お寺が近くにあることを周知してもらう
- ・子ども会を開く・シニアサロンを開く
- ・真宗や仏事の基礎などを教える基礎講座を開く
- ・ほかの団体とコラボレーション
- ・良い御法話が聞けることを広く知らせたい
- ・声を出して一緒にお勤めしてもらう
- ・精進料理、男の料理教室を開く
- ・葬儀、法事でお寺を手伝ってもらう
- ・合葬の場をつくる

お寺とのご縁を
つくるための
アイデアを
頂きました。

アイデア

- ・車椅子の方でもお参りしやすいようにバリアフリー化
- ・北三條支院の機関誌を発行し、お寺の取り組みを伝える
- ・子ども会を開く
- ・定例などの法話の後に軽い体操をする
- ・報恩講の案内をしっかりとする（なぜ勤めているのか、何をしているのか等）
- ・次の世代、若い世代への宣伝
- ・日本の文化に興味のある、外国の留学生への案内
- ・親と一緒に子どもの頃からお参りに来てもらう
- ・寝泊まりのできる宿坊を作る
- ・駐車場の確保・本堂を暖かく
- ・葬儀の際のご遺族の控え室に使える広間を作る

なにかご意見がございましたらお寺までお寄せください。

北三條支院 100 年の歴史

明治41年（1908年）札幌市北4条東2丁目に
札幌別院東説教所として創設
大正11年（1922年）現在の北3条東6丁目に移転
昭和17年（1942年）北三條教会と改称
昭和47年（1972年）納骨堂・庫裡新築
平成4年（1992年）内陣仏具修復
2022年100周年記念法要厳修予定

北三條支院
100 年の歴史を
をご紹介します。



お寺でお手伝いしてみませんか？

お寺では春・秋彼岸、報恩講など様々なご法要を勤めています。ご法要を勤めるために、おみがきや清掃、もちつきなど御門徒の皆さんにお手伝いしていただいています。ご一緒に法要を作り上げませんか。詳細はお寺までお問い合わせください。

職員の紹介



主任 青木 悟人



補佐 寺本 敬聡

北三條支院の職員をご紹介します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

お盆参りのご案内

まもなくお盆の季節が参ります。つきましては下記の期間中にご自宅にお盆参りに伺いますので、ご都合の良い日をお寺までご連絡ください。

記

8月1日 水 ~ 8月16日 木

お盆期間中は、訪問する時間帯を希望された場合でもお時間は前後することがございますのであらかじめご了承ください。

ご存知ですか？ お盆の迎え方

お盆期間の前にお仏壇のお掃除をして、赤いローソク、盆提灯のご用意をおすすめいたします。
日常生活の中でご準備出来る範囲でかまいません。

お盆期間中の納骨堂での盆経について

13日～16日は僧侶が常駐しておりますが、法務で不在の場合がありますので、それ以外の場合は事前のご連絡をよろしくお願いいたします。

前に生まれん者は
後に生まれん者は
前を導き
後を訪い



法座のご案内

定例法座

- ・毎月4日（10月・1月はお休み）
- ・参加費／無料

毎月色々な僧侶に来て頂き仏様の
お話を聞いております。

同朋の会

- ・毎月不定期（日時はハガキにてご案内致します。）
- ・参加費／500円

講師 皆田 法士師

内容 歎異抄の勉強をしております。

※各法座もどなたでも参加頂けます。お気軽にお越し下さい。



2022年 北三条支院100周年記念法要厳修

100周年記念事業…新納骨壇のご案内



- ・ 2段型納骨壇（横巾 50 cm）
- ・ 骨箱サイズ7寸
（札幌地区標準）で5個収納
- ・ 1F・2F に各 6 家分 新規設置

納骨壇使用冥加金

上段 **70 万円**

下段 **60 万円**

お申し込みは随時受付 先着順

お寺で葬儀・法事をおつとめください

●葬儀の会場 斎壇（祭壇）の使用料について●

本堂	・ 会場使用料 ・ 斎壇料（仏具等・供物・蠟燭） 〔少人数～椅子使用で 40 名程度〕 広間を控室に使用します	150,000 円
広間	・ 会場使用料 ・ 斎壇料（仏具等・供物・蠟燭） 〔少人数～椅子使用で 15 名程度〕	100,000 円

●年忌の会場 斎壇（祭壇）の使用料について●

本堂	・ 会場使用料 ・ 斎壇料（仏具等・生花・供物・蠟燭） 〔少人数～椅子使用で 40 名程度〕	30,000 円
広間	・ 会場使用料 ・ 斎壇料（仏具等・生花・供物・蠟燭） 〔少人数～椅子使用で 15 名程度〕	25,000 円



真宗大谷派（東本願寺）

札幌別院 北三条支院

060-0033 札幌市中央区北 3 条東 6 丁目 339
TEL. 011-221-4229 FAX. 011-221-4221

■ 2022年 北三条支院は 100 周年 ■

【ご注意事項】

①駐車場について

敷地内には 5 台程度の駐車が可能です
満車時は近隣のコインパーキングをご利用下さい。

②飲食について

法要後のお斎（食事）などで施設のご利用が可能です。ご相談下さい。

③施設内は全館禁煙です



特別価格

切子和紙（小）本体長さ 880 mm

1 個 36,000 円

1 対 70,000 円（消費税込）

※御仏壇前の天井から吊り下げます
もしくは・・・

※別売：提灯スタンド 1500 mm

1 個 12,060 円

1 対 22,000 円（消費税込）



真宗のお盆用灯籠は『切子灯籠』が正式です

有限会社 **和 置田佛具店**

064-0806 札幌市中央区南 6 条西 9 丁目

TEL (011) 512-4268 FAX 512-8164

真鍮仏具用 洗浄剤

みぞきれいぴかっと

泡沫で彫刻部分の目詰まりを除去！
キレイに輝く！



・50ml入
¥1,728

・200ml入
¥5,724
（消費税込）

洗浄前 ▶

長年のお磨きにより
研磨剤が乾いて白く
彫刻模様に目詰まり
している状態です



洗浄後 ▶

洗浄剤を使用して目
詰まりを除去

※真鍮磨き剤ではありません
目詰まりの
除去専用剤です



真宗大谷派 ご推奨品

三折御本尊用 **御厨子**



本体価格 **¥36,000**（消費税込）

※御本山からいただく三折御本尊用の
御厨子です 詳細はお問合わせ下さい



株式会社 若林佛具製作所

札幌店 064-0919 札幌市中央区南 19 条西 9 丁目

TEL 011-512-3455 FAX 011-512-3488

9:00 ~ 17:00 日曜祝日休業

アイディア

- ・車いすのかたでもお参りしやすいようにバリアフリー化
- ・北三条の機関誌を発行し、お寺の取り組みを伝える
- ・子ども会を開く
- ・定例などの法話の後に軽い体操をする
- ・報恩講の案内をしっかりとする(なぜ勤めているのか、何をしているのか等)
- ・次の世代、若い世代への宣伝
- ・日本の文化に興味のある、外国の留学生への案内
- ・親と一緒に子どもの頃からお参りに来てもらう
- ・寝泊まりのできる宿坊を作る
- ・懇志金の早めの呼びかけ
- ・駐車場の確保(地下駐車場)
- ・本堂を暖かく
- ・葬儀の際のご遺族の控え室に使える広間を作る

◦ マンションに作り、高齢者向けとする、

北3條支院100周年記念事業門徒交流会議事録

日 時 平成30年5月29日(火)

参加者 16名

北3條支院の分析

<p>強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史がある ・立地が良い ・本堂の内陣の荘厳が立派 ・職員が仏事に関して詳しく教えてくれる ・地域に根ざしている ・体験談などに基づくよい法話を聞くことができる ・お寺らしい作りである ・本堂が一階にある ・婦人部がしっかりしている ・夏が涼しい ・マンションが増え、人が増えている 	<p>弱み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が少ない ・お寺の全体が見えない、目立たない ・階段などの段差が多くお参りしづらい ・スロープがない ・台所、トイレ、洗面台の老朽化 ・料金(布施、会場使用料等)がわかりづらい ・近くに住宅が少ない ・お寺の中が寒い ・納骨堂がせまい ・エレベーターがない ・屋根に問題あり ・間口がせまい ・看板が見えにくい ・構造の問題
<p>ご縁作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葬儀で使いやすくする ・駐車場を地下に作る ・敷地を広くする ・常駐の僧侶を置く ・大きな納骨堂を作る ・お通夜の法話で縁作り ・場所の開放 ・控え室、ロッカーをもうける ・家族でお参りに来てもらう ・コンサートを開催(音楽、落語) ・絵手紙、書道教室 ・朝市をやる ・食堂(子ども食堂)をひらく ・納骨堂 	